

凡事徹底(縁)

八代第一中学校
生徒指導通心
第17号 2023. 9. 22 (金)

校訓：一中生徒としての最善最高の自覚と実践 綱領：至誠貫徹・真理探究・耐久持続
学校教育目標：『みんなが安心して笑顔で過ごせる学校』
スローガン：『夢実現・自己実現』～笑顔と挑戦 一中プライド～

桃太郎さんは、なぜ、犬、猿、キジの3匹を仲間にしたのか考えてみよう！？

1回ではなく、みんなで繰り返し読んでいき、自分たちのくらしと重ねていくと、だんだん意味深い話に思えてきます。その思いを、言葉に出して、語り合ってみましょう。

半年間という、同じ月日を共に過ごした仲間のことを思い浮かべながら読んでみましょう。

みなさんの学級、学年、部活動、習い事・
・・集団が「目標」を達成するためには、一人一人の力が必要であること。そして、みんながかけがえのない大切な存在であるということ。

あの体育大会のみなさんの成功を思い出してください。そして感じてください。一中が目指す方向は一つ、「みんなが安心して笑顔で過ごせる学校」です。

※ 通説では、桃太郎のお供が「犬、猿、キジ」だった理由は、鬼門に対して裏鬼門に位置する十二支が「戌(犬)」「申(猿)」「酉(鳥)」だったからだと言われています。

桃太郎はなぜ、犬、猿、キジという一見バラバラの三者を仲間にしたのでしょうか？

そこには、桃太郎の明確な戦略がありそうです。桃太郎は、チームに多様性を取り入れ、ある種の革命を起こそうとしたのかもしれない。価値観が合わないこともあったことでしょう。しかし、心を開き認め合うことができれば、個性の違いはお互いを高め合うきっかけになります。互いに違うからこそ視野が広がる。発見がある。成長できる。強くなれる。新たな自分になれる。「多様性の尊重」に向けて動き出したみなさんが学ぶべきことが、ここにもあるように思えます。

「夢実現・自己実現」コーナー ～「リフレーミング」物事の捉え方トレーニング～

リフレーミングは、物事に対する捉え方を合理的に変換することによって、今までの凝り固まった考え方では思いつかなかった選択肢を増やす効果があります。特に、「困っているとき」や「嫌なこと」、「人間関係の悩み事」など自分にとってマイナスな事柄に対しては悲観的になってしまいがちです。しかし考え方を変えてみると、「問題を解決するチャンス」、「自分の可能性を広げられるチャンス」でもあります。どんな出来事でも自分にとってプラスに変えることができれば、人生をすべて前向きに捉えることができるため、あらゆる可能性が広がっていくでしょう。

- ・自己中心的な人は→自分に軸(強い信念)を持っている人
 - ・落ち着きがない人は→活動的な人、好奇心が旺盛な人
 - ・諦めが早い人→気持ちの切り替えが早い人
 - ・おおざっぱな人→細かいことを気にしない人
- 続きは、各クラスで取り組んでみましょう！！

問①：寂しがりやの人は？ 問②：マイペースな人は？ 問③：わがままな人は？